

2021 年度

名古屋大学大学院経済学研究科
博士後期課程
学生募集要項

2021 年 4 月入学

名古屋大学大学院
経済学研究科

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
E-mail: soec-apply@adm.nagoya-u.ac.jp (入試担当)
経済学部・経済学研究科ホームページ
<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp>

◇◇◇◇ アドミッション・ポリシー ◇◇◇◇

優れた政策提言能力と卓越した倫理観を持ち専門的経済人のリーダーとして指導的役割を発揮できる人材の育成のために、基礎的な語学力とその運用能力、基本的な問題分析能力とそのための学術的基礎をもつ学生の入学を希望します。

◇◇◇◇ 教育目標 ◇◇◇◇

応用能力
研究能力

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇経済学部・経済学研究科ホームページ

URL <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>

◇連絡先

経済学研究科入試担当 E-mail: soec-apply@adm.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程学生募集要項

2021年度本研究科博士後期課程に入学する学生を下記により募集する。

2020年10月

名古屋大学大学院経済学研究科

〒464-8601 名古屋市中種区不老町B4-4 (700)

TEL 052 (789) 2357

1. 出 願 資 格

次の各号の一に該当し、研究に専念できる者

- (1) 本学大学院または他の大学院で修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2021年3月31日までに取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月31日までに取得見込みの者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月31日までに取得見込みの者
 - (4) 我が国において、外国に大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月31日までに取得見込みの者
 - (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月31日までに授与される見込みの者
 - (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2021年3月31日までに24歳に達するもの
- ※上記出願資格(6)、(7)により出願しようとする者は、資格審査を行うので2020年12月4日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

2. 募 集 人 員

社会経済システム専攻 15名 産業経営システム専攻 7名

3. 出願書類受付期間

2020年12月21日（月）から2020年12月24日（木）午後4時まで。

出願は郵送に限り、12月24日（木）午後4時までに到着したものを受理する。

4. 出 願 書 類

※本研究科からの交付用紙は、経済学部・経済学研究科ホームページ（<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>）からダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえご利用ください。

- (1) 志 願 書 用紙は本研究科から交付する。
- (2) 履 歴 書 用紙は本研究科から交付する。
- (3) 受 験 票 受験票は、本人あて12月25日（金）に発送する。
- (4) 写 真 票 写真は3×4cm、上半身脱帽で正面写し、かつ3ヵ月以内に撮影したもの。
- (5) 受験票送付用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（374円）を貼ること。
- (6) 外国語試験結果通知用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（374円）を貼ること。
- (7) 通 知 用 シ ー ル 本研究科所定の用紙に出願者本人の住所、氏名を記入すること。
- (8) 修士論文またはそれに相当する論文3部および研究報告書3部（複写で可）
 - ① 修士論文の内容が経済学あるいは経営学に関するものでない場合、または修士論文を書かないで修士の学位又は専門職学位を取得した場合には、経済学あるいは経営学に関するテーマで修士論文に相当する論文を作成する必要がある。
 - ② 研究報告書（1,600字程度、英語の場合には800語程度）には、次の4点を明確にすること。
 - ア. 提出論文の目的
 - イ. 論文の内容の概要
 - ウ. 関連する他の研究との比較
 - エ. 論文の残された問題
- (9) 学 業 成 績 証 明 書 最終出身大学（学部）が作成したもの。
- (10) 学 業 成 績 証 明 書 博士前期課程または修士課程におけるもの。
- (11) 修士学位取得（見込）証明書
- (12) 英語能力を証明する書類 TOEFL-iBT, TOEIC, IELTSのうち、いずれか一つの成績通知書を提出すること。成績通知書は、受験日が2018年12月21日以降のものが望ましい。

なお、提出の際は、下記に留意すること。

【TOEFL-iBT】(TOEFL iBT[®] Special Home Editionも可)

下記①と②の2種類を提出すること。

①Official Score Report (公式スコア)

出願期間最終日までに米国ETSから本研究科に届くように、所定の手続きを行うこと。本研究科の「指定受領校コード」は「1614」である。

②Test Taker Score Report(写) または Examinee Score Report(写)

出願書類提出時に、他の出願書類と一緒に提出すること。

【TOEIC】

Official Score Certificate(公式認定証)を他の出願書類と一緒に提出すること。TOEIC Listening & Readingテストのみ可。その他のテスト(TOEIC Speaking & WritingテストやTOEIC-IPテストなど)は不可。

【IELTS】

IELTS(Academic Module)の成績証明書(Test Report Form)を他の出願書類と一緒に提出すること。IELTS(General Training Module)は不可。

英語を母語とする者は、出願前に経済学研究科入試担当に相談すること。

(13) 誓 約 書

用紙は本研究科から交付する。

5. 出 願 手 続

- (1) 出願者は前項の出願書類に検定料30,000円を添え、本研究科に郵送すること。検定料は**郵便為替**とすること。郵便局において30,000円の普通為替を作成し、普通為替の指定受取人欄等には一切記入しないこと。ただし、本学大学院研究科博士前期課程を修了し、引き続き本課程に進学する者は、検定料を要しない。
- (2) 出願書類は、本研究科所定の宛名用紙を貼り付けた封筒に入れ、**書留郵便**で2020年12月24日(木)午後4時までに必着するよう本研究科あてに送付すること。
- (3) 本研究科修了見込み者は前項(8)～(11)の書類の提出を要しない。
- (4) 出願手続き後は、出願書類の変更は認めない。また、検定料の払戻しは行わない。

6. 選 抜 の 方 法 , 日 時 , 場 所

(1) 外国語試験

英語能力を証明する書類を選考に用いる。

2月3日(水)午後6時(予定)経済学部・経済学研究科玄関前に外国語試験合格者を掲示発表するとともに、2月4日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に受験者へ可否を通知する。ただし、2月9日(火)までに可否通知書が届かない場合は、2月10日(水)の午前中に名古屋大学経済学研究科入試担当へ連絡すること。
(電話 052-789-2357)

(2) 口述試験(外国語試験の合格発表時に受験を指示された者)

2月16日(火) オンライン面接を行う。

外国語試験合格通知に記載された指定時間に遅刻した場合は、受験を認めない。

口述試験では、修士論文またはそれに相当する論文の内容を中心に幅広く学力を問う。このほか、研究上必要とする外国語能力についても確認を行うことがある。

7. 合 格 者 発 表

- (1) 日 時 2月17日(水)午後6時(予定)
- (2) 場 所 経済学部・経済学研究科玄関前
- (3) 通 知 掲示発表するとともに、2月18日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、口述試験受験者に可否を通知する。

8. 学 生 納 入 金 (入 学 料 ・ 授 業 料 等)

入 学 料 282,000円(予定額)

授 業 料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金額が適用される。

9. 個 人 情 報 の 取 り 扱 い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。

- (2) 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用する。
- (3) 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

10. 障害のある者等の出願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、2020年12月4日（金）までに、下記(1)～(3)を添えて、その旨を経済学研究科入試担当へ申し出ること。

- (1) 受験上の配慮申請書（障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式任意、A4版用紙サイズとすること。）
 - (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等（写も可）。
 - (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）。
- なお、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

11. そ の 他

- (1) その他詳細については、本研究科入試担当に問い合わせること。郵便で問い合わせるときは、切手貼付の返信用封筒を同封すること。
- (2) 入学手続きについては、合格決定後本人に通知する。（入学手続き：2021年3月下旬予定）

12. 特例措置について

新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年4月入学の入試について、以下の特例措置を講じる。

- (1) 「3. 出願書類受付期間」について、出願書類の原本の提出が難しい場合は、郵送に限らず、電子メールの添付ファイル等により、出願願書受付期間中に提出することができる。ただし、原本は後日指定する期日までに提出すること。なお、この方法により出願書類を提出したい者はsoec-apply@adm.nagoya-u.ac.jpに電子メールで事前に申し出ること。
- (2) 「4. 出願書類（12）英語能力を証明する書類」について、TOEFL-iBT、TOEIC、IELTSに加え、Duolingo English Test (<https://englishtest.duolingo.com/>) の成績通知書を提出することができる。成績スコアの提出方法については、次のとおり。
 - i. Duolingo受験後にシステムで「Nagoya University(G)」を選択し、スコアを提出すること。
 - ii. i. とは別に、自身のアカウントでスコアを確認し、スクリーンショットを印刷したものを他の出願書類と共に提出すること。
- (3) 「5. 出願手続」について、海外からの出願者のうち希望者は郵便為替によらない方法で検定料を支払うことができる。希望者は、12月7日（月）までにsoec-apply@adm.nagoya-u.ac.jpに電子メールで事前に問い合わせること。
- (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今後、試験日程、試験方法等の変更もあり得る。変更がある場合は、本学経済学研究科HPにより通知する。出願書類の「志願書」に電子メールアドレスも必ず入力すること。

2021 年度受入可能教員リスト(博士後期課程) List of the faculty who can accept students. (Doctoral Program)

社会経済システム専攻 (Socio-Economic System)

氏名／Name		専門分野／Research Field	
安達 貴教	ADACHI, Takanori	産業組織論、競争政策論	Industrial Organization, Competition Policy
伊藤カンナ	ITO, Kanna	西洋経済史	Economic History
隠岐 さや香	OKI, Sayaka	科学技術史、社会思想史	History of Science, History of Social Thought
工藤 教孝	KUDOH, Noritaka	マクロ経済学	Macroeconomics
齊藤 誠	SAITO, Makoto	金融・ファイナンス、マクロ経済学	Money/ Finance, Macroeconomics
清水 克俊	SHIMIZU, Katsutoshi	金融論	Banking, Finance, and Monetary Economics
園田 正	SONODA, Tadashi	農業経済	Agricultural Economics
立石 寛	TATEISHI, Hiroshi	数理経済学	Mathematical Economics
玉井 寿樹	TAMAI, Toshiki	公共経済学	Public Economics
田村 彌	TAMURA, Wataru	情報の経済学	Information Economics
中村 さやか	NAKAMURA, Sayaka	医療経済学	Health Economics
鍋島 直樹	NABESHIMA, Naoki	政治経済学	Political Economy
根本 二郎	NEMOTO, Jiro	計量経済学	Econometrics
花園 誠	HANAZONO, Makoto	産業組織論	Industrial Organization
福澤 直樹	FUKUZAWA, Naoki	西洋経済史	Occidental Economic History
藤田 真哉	FUJITA, Shinya	政治経済学	Political Economy
柳原 光芳	YANAGIHARA, Mitsuyoshi	財政学	Public Finance
柳瀬 明彦	YANASE, Akihiko	国際経済学	International Economics

産業経営システム専攻 (Industrial Management System)

氏名／Name		専門分野／Research Field	
犬塚 篤	INUZUKA, Atsushi	経営組織論	Organization Management
小沢 浩	OZAWA, Hiroshi	管理会計、生産管理	Cost Management, Production Management
坂口 順也	SAKAGUCHI, Junya	管理会計	Management Accounting
仙場 胡丹	SEMBA, Hu Dan	財務会計・監査	Financial Accounting and Auditing
中島 英喜	NAKASHIMA, Hideki	ファイナンス	Finance, Portfolio Theory
中屋 信彦	NAKAYA, Nobuhiko	比較経営論	Comparative Management
野口 晃弘	NOGUCHI, Akihiro	財務会計	Financial Accounting
樋野 励	HINO, Rei	生産管理、作業計画	Production Management, Scheduling
宮崎 正也	MIYAZAKI, Masaya	経営戦略	Management Strategy
山口 景子	YAMAGUCHI, Keiko	マーケティング・サイエンス	Marketing Science

※このリストは 2020 年度内に変更になる可能性があります。

2021 年度 博士後期課程

志 願 書

名古屋大学大学院経済学研究科

受験番号	× No.	志望専攻	※ 社会経済システム 産業経営システム 専攻	
ふりがな				※
氏 名	※(西暦) 年 月 日生		性 別	1 男 2 女
修士(見込) 論文名				
後期課程において 研究しようとする 主 題 目				
志 望 す る 指 導 教 員	※※			
国 籍 地	※			
ふりがな				
現 住 所	(〒 -) (電 話) - - (携帯電話) - - (E mail)			
ふりがな				
受 信 場 所	(〒 -) (電 話) - - (携帯電話) - - (E mail)			
最 終 学 歴	※西暦 年 月 大学大学院 研究科 専攻 修了(見込)			
現 在 の 身 分	(例：〇〇大学院研究生)			
職 歴				
英語能力を証明 する書類の種類 及び受験年月	※ TOEFL TOEIC IELTS Duoling English Test		年 月	

- 注意 1. ×印欄は記入を要しない。
 2. ※印欄は該当事項にチェックをつけること。
 3. 西暦で記入すること。
 4. ※※印欄の志望する指導教員は、受入可能教員リストから選ぶこと。
 5. PC を用いて必要項目を記入し、印刷したものを提出すること。(経済学研究科 HP から直接記入可能な PDF ファイル書式をダウンロードできます。)

履 歴 書

年 月 日

(ふりがな) 氏 名	
生年月日	(西暦) 年 月 日生

I 学 歴 (高等学校から記入のこと)

年	月	記 事
自		
至		
自		
至		
自		
至		
自		
至		
自		
至		

II 職 歴

自		
至		
自		
至		
自		
至		
自		
至		

III 賞 罰

名古屋大学大学院経済学研究科

受験番号	×
------	---

名古屋大学大学院経済学研究科長 殿

誓 約 書

２０２１年度名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程入試のオンライン面接を受験するに当たり、下記事項を順守することを誓約いたします。

- ・ 自己の責任において、ビデオ通話が可能な機器（カメラ付きパソコン、タブレット、スマートフォン等）を用意するとともに、面接を受けることを予定している場所（自宅、通学する教育機関等の個室）で、良好かつ安定的なインターネット環境を確保すること。
- ・ 面接を受ける場所（以下「試験室」という。）には本人以外入室せず、試験開始から終了まで一人であること。また、試験室は静寂な状態を保つよう努めること。
- ・ オンライン面接に使用する以外の通信機器は、電源を切り、試験室に持ち込まないこと。場所の都合上やむを得ず持ち込まざるを得ない場合は、試験開始から試験終了まで当該通信機器に触れないこと。
- ・ 試験中に撮影、録画、録音を行わないこと、及びそれらの画像、映像、音声データをSNS等で配信しないこと。
- ・ 試験実施に際して知り得た情報を、合格発表まで口外しないこと。

２０２０年 月 日

生年月日

氏名（自署）

※欄は該当事項を○で囲むこと。

写 真 票

※後期課程社会経済システム産業経営システム専攻

受験番号

(フリガナ)氏名西暦年 月 日生

写真貼付欄

1. 写真は、3×4 cm上半身脱帽正面写し、最近3か月以内に撮影したもの。

2. 糊付のこと。

受 験 票

※後期課程社会経済システム産業経営システム専攻

受験番号

フリガナ氏名西暦年 月 日生

名古屋大学大学院経済学研究科

領 収 証 書

本人の氏名を記載すること

(納入者)氏名殿

2020年度第号

国立大学法人名古屋大学東海国立大学機構

納入金額30,000円

ただし、検定料

年 月 日領収

領 収 証 書 (控)

経 済 学 研 究 科

後 期 課 程

氏 名

2020年度第号

国立大学法人名古屋大学東海国立大学機構

納入金額30,000円

ただし、検定料

年 月 日領収

--	--	--	--	--	--	--

切り離さないこと

通知用シール

合格通知等を受け取る住所、氏名、郵便番号を2枚とも記入すること。
団地・アパート等に居住している者は、棟、部屋番号まで、間借りをしている者は、「○○様方」と詳しく記入すること。

なお、出願後住所を変更した場合は、すみやかに届け出ること。

殿

切り離さないこと

--	--	--	--	--	--	--

通知用シール

殿

切 郵
手 便

4 6 4 8 6 0 1

名古屋市中種区不老町

B 4 | 4 (7 0 0)

名古屋大学大学院経済学研究科

入 試 担 当 御 中

書留「博士後期課程出願書類在中」

差出人	住 所	〒 — 電話番号 () —
	氏 名	

出願用宛名用紙

市販の封筒にこの用紙を貼り付けて
出願してください。（全面糊付）